



石海小学校だより

校訓「あかるく なかよく 力いっぱい」

太子町立石海小学校
NO.9 令和元年12月18日
発行者：校長 久保田 昌之

師走 - 2学期のしめくり

令和元年も残すところ、あとわずかとなりました。学校の木々も葉を落とし、冬の到来を告げています。先日、オープンスクールとマラソン大会がありました。子どもたちの様子は、いかがでしたでしょうか。緊張しながらも、一生懸命学習に臨んでいたと思います。

マラソン大会には、たくさんの皆様に来ていただき、石海っ子たちの精一杯の走りに温かい励ましをありがとうございました。また、PTA役員の皆様のご協力のお陰で安全に実施することができました。



まもなく、子どもたちが楽しみにしている冬休みがやってきます。事故や怪我なく、安全で楽しい毎日を過ごせるように、保護者・地域の皆様のご協力をよろしくお願い致します。

幼稚園・保育園・太子高校との交流

1年生は、来年度入学する幼稚園や保育園の園児を招いて「あきのフェスティバル」を開きました。一緒に冠作りをしたり、1年生が開いたお店屋さんめぐりをしたりしました。



5年生は、太子高校の生徒による英語活動の授業を受けました。英語のビンゴゲームや4ヒントクイズ等をして、楽しみながら英語の学習ができました。



また、太子高校吹奏楽部のメンバーが石海小を訪れ、コンサートを開いてくれました。ディズニーメドレーやパブリカ等、小学生に親しみのある曲だったので、全校児童が目を輝かせながら聴いていました。



本物の芸術にふれる体験

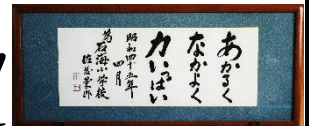
☆メダカのコタロー&イツフォーリーズ☆



芸術の秋にちなんで、2つの劇団の鑑賞会を行いました。まず、メダカのコタロー劇団による「大雨よふるな！」の絵本劇を見ました。岩見用水等、身近な疎水の大切さを学びました。

次に、イツフォーリーズによるミュージカル「小さい“っ”が消えた日」を見ました。五十音村からある日小さい“っ”が消えてしまったというお話で、さまざまな気づきがちりばめられていました。6年生もミュージカルに参加する場面があり、全校で心豊かな時間を過ごすことができました。

ようこそ、先輩！



校長室に版画が掲示してあります。これは、昭和44年、当時5年生だった玉田(旧姓：三輪)恭子さんが、働く人のテーマで佐藤総理大臣の版画を作製し、担任の先生のすすめで佐藤総理に進呈されました。そのお礼として、佐藤総理の揮毫による「あかるく なかよく 力いっぱい」の額が校長室に飾られています。玉田さんは、現在、横浜市在住で、先日帰省された際に、石海小を訪ねて下さいました。



***** 教室の窓 *****

ある朝、三味道の落ち葉を掃いていると、登校して来る子の中に、「教頭先生、おはようございます。」ではなく、「教頭先生、ありがとうございます。」と言ってくれた子がいました。こんな風に感じてくれる子が石海小学校にはいるのかと思い、とてもうれしくなりました。

〈文責：教頭 中農 和広〉